

お辯當分つ 可愛し 森谷

平素純眞な幼児をより純眞に導きたいと、念じ

て、出來得る限り大自然に接せしめて、保育の純化を計つてゐます。園外保育の効果は、今更述べるまでもない事でございますが、之を簡単な記録となして、時折にふれ談話の題材とし、或は、追憶談とし、或は日記から、談話の實生活を、味はゝせることも、幼児にとつて大きな愉悦であり、又保育のよき研究となるものであります。私が、多忙の旁記録した中の、この一例を、幼児の疲れた時に讀んでさへ、彼等は、もつとくと要求致します。

巴里便り ——小林宗作氏より——

です。氏は日本リトミック協會組織のため、今春再び渡歐されました。（神原）。

（前略）日本リトミック協會組織の件も無事本部の承認を時ましてダルクローズ先生直屬の堅實なものとなりましたから之又御休心下さいませ。又私の研究の方もいろいろ面白いものを見出しましてだん／＼展開されて参ります。リトミックもダルクロンジ先生のリトミックが主として音樂的、時間のリズム研究に對しデユデインといふ人が空間リズムの研究から幾何學的リトミックといふのを創案されました。之は數學的であると同時に意匠、圖案、體育、舞踊、パレード、劇等の基礎教育としても非常に面白いものであります。私はダルクローズのリトミックと、此の幾何學的リトミックとを結合させると一層面白い綜合的な、藝術的教育が行はれる事と思ひまして今此の方を専心研究してゐます。音樂教育にもいろいろ新しい改造

左記は小林宗作氏からいたゞいたち便りの一節

運動が起つてゐます、主なるものには、フランスのジエダルルデュ式、セルバ式(ピアノ教育)イタリイにバツカネルラ式、アメリカにケー・デー式等であります。幼稚園の音樂教育の基礎としての體育を作らうと思つて之等の新しい方法は皆委しく調査してゐます、ジエダルデュは方法に於て、ケー・デー式は心理學的基礎に於て甚だ面白い組織です、此の二つを組み合せる事によつて理想的な幼兒の音樂教育の體系で整ふ事と信じまして目下非常な興味と期待を以つて此等を研究してゐます、何れ歸朝の上は皆様の御批評を仰ぎ度いと思つて居ります。

パリの女子高等師範學校の附屬では、此等の中で幾何學的トミックとジエダルデュ式音樂教育とを採用してゐます。又附屬の保母養成所でも幾何學的リトミックを課して居ります、女高師では非常に優遇して下さいまして、リトミックの卒業試験まで參觀させて下さいました。(保姆の力の標準を知り度いと思ひ特に願ひました)

フランスの教育に就ては、從來日本の教育家達は全く興味を以つて居ない様ですが、私はフランスの數學教育には或る勝れだ特長があるだらうと思つてゐます、フランスの教育の根本方針は數學と文學にあつて、デカルトとユーヴォの感化によるものと稱してゐます、フランス人はたしかに聰明な頭を持つと思つて(證明の材料はたくさんあります)ゐます、そして其原因に就ては一口に云へぬ事は勿論であるが、百年來の不變の教育方針にも依ると思ふので特に數學教育に就て興味を以つて調べて見ました。此處に或るシステムに依つて幼兒の爲の數學的基礎教育の面白い方法が出来るといふ事を發見しました。此方は私の専問でありませんから深くは出來ませんけれど幼兒、及小學低學年位の方法までは調査が出來ました。これ

幼稚園唱歌編纂

委員會について

私共幼稚園教育の實際に携はつてゐる者の、帝に困つて居りました幼稚園の唱歌について、一つの光明を見出しました。

それは東京音樂學校の諸教授と、幼稚園の實際家とが屢々集合して、幼稚園の唱歌について協議をいたして居ります。そして只今のところ、幼稚園として欲しい唱歌の題目を出来るだけ澤山持寄り、それを一回で協議して大體の題目を三四十

選び、それ等の歌詞を廣く小學校教員及び幼稚園保母から募集して當選歌詞を決め、それを作曲の大家に依頼して曲を附す、と云ふことにまで話しが進んで居ります。幼稚園唱歌の歌詞は、子供の心持そのまゝを現はし度いと云ふ趣意から、それには何と云つても子供と日々接觸して居る先生、保母のみでその募集規定その他の委細が配達されることゝ思ひます。その中、東京音樂學校内教育音樂協會の名で、皆様の幼稚園から、幼稚園唱歌のために齋つて應募せられんことを切望します。

研究は、十月下旬頃までに整理を終へて十月下旬にジュネーヴのルツソーキ研究所の附屬幼稚園に参りましてその組織に就いて委しく調査し度いと思つてゐます。此の研究所には、これで三度行きましたから今度はしつかり出来るだらうと思つてゐます。（デクロリートモントツソリ）に就ては大體調査が出来ました）それからミラノに参りましたハツカネルラ式音樂教育を觀ましてドイツに入りスツツカルトで色彩リズムの研究を觀てベルリンに行きボーデーのリズム體操を實習し、十二月か一月頃歸朝の途に就く事に豫定してゐます。

歸朝の上は又いろいろと御力添を仰ぎ度いと思ひます。どうぞ皆様にもよろしく傳へ下さいませ。（後略）

て止みません。